



2025年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月10日

上場会社名 株式会社エヌ・ピー・シー 上場取引所 東
コード番号 6255 URL <https://www.npcgroup.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 廣澤 一夫 TEL 03-6240-1206
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第1四半期の連結業績（2024年9月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	1,588	145.8	373	797.1	355	777.1	254	727.7
2024年8月期第1四半期	646	△19.1	41	—	40	—	30	—

(注) 包括利益 2025年8月期第1四半期 250百万円 (344.2%) 2024年8月期第1四半期 56百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	11.78	—
2024年8月期第1四半期	1.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第1四半期	14,092	9,740	69.1
2024年8月期	15,436	9,684	62.7

(参考) 自己資本 2025年8月期第1四半期 9,740百万円 2024年8月期 9,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年8月期	—	—	—	—	—
2025年8月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,276	△6.6	536	△18.2	536	△19.1	413	△14.7	19.17
通期	10,925	1.2	2,069	△15.0	2,069	△14.7	1,549	△7.6	71.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期1Q	22,052,426株	2024年8月期	22,052,426株
② 期末自己株式数	2025年8月期1Q	472,843株	2024年8月期	496,648株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年8月期1Q	21,562,317株	2024年8月期1Q	21,532,613株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、一部に足跡が残るものの、緩やかに回復しています。しかし、物価上昇や欧米における高い金利水準の継続、中国経済や中東情勢、米国の今後の政策動向に対する懸念等、先行き不透明な状況は継続しています。

当社が主な対象とする米国の太陽電池関連市場におきましては、連邦による政策の支援や各自治体の後押し等により、太陽光パネルの設置は堅調に推移しています。また、日本の太陽電池市場においても、次世代太陽電池であるペロブスカイト型太陽電池の量産に向け、日本政府からも開発・生産・設置に対する支援が表明されるなど、様々な企業による動きが活発化しています。

また、国内外で使用済み太陽光パネルに対応する取り組みが進んでいます。国内では太陽光パネルのリサイクル義務化が政府で検討されています。海外では、環境意識の高い欧州やオーストラリアを中心にリサイクルに対する意識が高まっており、リサイクル装置の導入支援やリサイクル費用の補助などが検討されています。このような状況下、国内外でリサイクル事業へ参入を検討する企業が増えています。

これらの事業環境の中、太陽電池製造装置に関しては米国の太陽電池メーカーである主要顧客に対して、改造案件を中心に売り上げました。更に、同社の工場が高稼働率を維持し、装置台数も増加していることから部品販売も好調となりました。また、国内太陽電池メーカー向けのペロブスカイト用開発装置も売り上げました。太陽電池業界向け以外のFA装置に関しては、電子部品業界の国内主要顧客向けの案件を中心に売上を計上しました。太陽光パネル解体装置については、フレーム・J-Box分離装置を海外企業2社向けに2台売り上げました。また、環境関連サービスでは太陽光発電所の検査サービスや太陽光パネルのリサイクル等において予定外の追加で受注した案件の売上を計上しました。

以上のことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,588百万円（前年同期比942百万円の増収）となりました。利益面においては、部品販売が好調だったことや、購買努力等で材料費を抑えられたこと、現地作業の効率化により工数や経費を削減できたことなどで、利益率が想定よりも向上し、営業利益は373百万円（前年同期比331百万円の増益）、経常利益は355百万円（前年同期比315百万円の増益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は254百万円（前年同期比223百万円の増益）となりました。

なお、装置関連事業と環境関連事業は、2024年9月1日付の組織変更により装置関連事業に統合したため、当第1四半期連結会計期間より装置関連事業の単一セグメントとしております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は10,681百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,276百万円の減少となりました。これは主として、現金及び預金の増加764百万円があった一方で、受取手形、売掛金及び契約資産の減少1,910百万円、仕掛品の減少106百万円があったことによるものであります。固定資産は3,410百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円の減少となりました。これは主として、投資その他の資産のその他の増加14百万円があった一方で、建物及び構築物の減少39百万円、有形固定資産のその他の減少10百万円、繰延税金資産の減少23百万円があったことによるものであります。

この結果、総資産は、14,092百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,343百万円の減少となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,406百万円の減少となりました。これは主として、流動負債のその他の増加60百万円があった一方で、電子記録債務の減少1,086百万円、未払法人税等の減少218百万円、賞与引当金の減少126百万円があったことによるものであります。固定負債は88百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円の増加となりました。これは主として、退職給付に係る負債の増加7百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,352百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,399百万円の減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は9,740百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円の増加となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益254百万円の計上、自己株式の減少14百万円があった一方で、剰余金の配当215百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期（2024年9月1日～2025年8月31日）の第2四半期連結累計期間ならびに通期の業績予想につきましては、2024年10月15日に公表しております「2024年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の内容と同一であり、業績予想の修正はございません。なお、第4四半期会計期間に米国主要顧客向け大型案件等の売上計上を予定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,237,825	6,002,077
受取手形、売掛金及び契約資産	2,787,929	877,111
電子記録債権	5,325	7,469
仕掛品	3,759,722	3,652,927
原材料及び貯蔵品	17,050	16,267
その他	150,776	125,991
流動資産合計	11,958,629	10,681,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,872,687	3,872,687
減価償却累計額	△2,358,456	△2,397,915
減損損失累計額	△41,215	△41,215
建物及び構築物 (純額)	1,473,015	1,433,556
機械及び装置	253,042	253,042
減価償却累計額	△145,110	△146,482
減損損失累計額	△69,799	△69,799
機械及び装置 (純額)	38,132	36,760
土地	1,548,050	1,548,050
その他	404,249	404,399
減価償却累計額	△250,585	△260,802
減損損失累計額	△53,768	△53,768
その他 (純額)	99,894	89,827
有形固定資産合計	3,159,092	3,108,194
無形固定資産		
その他	48,396	42,050
無形固定資産合計	48,396	42,050
投資その他の資産		
破産更生債権等	31	31
繰延税金資産	245,187	221,190
その他	24,708	39,338
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	269,895	260,529
固定資産合計	3,477,384	3,410,774
資産合計	15,436,013	14,092,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	245,412	204,565
電子記録債務	2,294,927	1,208,001
未払法人税等	672,784	454,268
前受金	1,976,987	1,984,445
賞与引当金	151,823	25,692
製品保証引当金	39,567	39,708
受注損失引当金	1,847	—
その他	287,310	347,374
流動負債合計	5,670,661	4,264,055
固定負債		
退職給付に係る負債	80,277	87,778
その他	555	406
固定負債合計	80,832	88,185
負債合計	5,751,493	4,352,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,738,335	2,744,663
利益剰余金	4,286,752	4,325,211
自己株式	△306,177	△291,509
株主資本合計	9,531,371	9,590,826
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	153,148	149,550
その他の包括利益累計額合計	153,148	149,550
純資産合計	9,684,520	9,740,377
負債純資産合計	15,436,013	14,092,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
売上高	646,120	1,588,368
売上原価	388,725	956,637
売上総利益	257,394	631,731
販売費及び一般管理費	215,786	258,476
営業利益	41,608	373,254
営業外収益		
受取利息	24	195
スクラップ売却益	88	—
還付加算金	35	22
雇用調整助成金	216	348
その他	126	63
営業外収益合計	492	629
営業外費用		
支払手数料	533	667
為替差損	989	17,321
その他	—	0
営業外費用合計	1,522	17,989
経常利益	40,577	355,895
税金等調整前四半期純利益	40,577	355,895
法人税、住民税及び事業税	10,168	77,845
法人税等調整額	△280	24,033
法人税等合計	9,888	101,878
四半期純利益	30,689	254,016
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,689	254,016

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	30,689	254,016
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	25,680	△3,597
その他の包括利益合計	25,680	△3,597
四半期包括利益	56,369	250,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,369	250,419
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	装置関連事業	環境関連事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
日本	16,192	92,934	109,126	—	109,126
アメリカ	205,607	403	206,010	—	206,010
マレーシア	19,935	—	19,935	—	19,935
ベトナム	50,036	—	50,036	—	50,036
インド	260,845	—	260,845	—	260,845
その他	165	—	165	—	165
顧客との契約から生じる 収益	552,782	93,337	646,120	—	646,120
外部顧客への売上高	552,782	93,337	646,120	—	646,120
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	552,782	93,337	646,120	—	646,120
セグメント利益	176,580	7,360	183,940	△142,332	41,608

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

1. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、装置関連事業と環境関連事業は、2024年9月1日付の組織変更により装置関連事業に統合したため、装置関連事業の単一セグメントとしております。

なお、当該変更に伴う前第1四半期連結累計期間について、変更後の区分方法により作成した報告セグメントの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報は、変更前の装置関連事業及び環境関連事業の売上高及びセグメント利益又は損失の合計金額が、変更後の装置関連事業の売上高及びセグメント利益又は損失に該当いたします。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	50,887千円	55,900千円

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の生産実績は次のとおりです。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	1,416,340	57.5

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注状況

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の受注状況は次のとおりです。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	535,932	9.1	7,026,782	45.4

(3) 販売実績

当社グループは、装置関連事業の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりです。

製品カテゴリの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日) (千円)	前年同期比 (%)
太陽電池製造装置	751,542	—
FA装置	491,213	—
太陽光パネル解体装置	38,230	—
部品	276,863	—
環境関連サービス	30,518	—
合計	1,588,368	245.8

(注) 2025年8月期から新たに製品カテゴリを区分しており、必要な財務情報を遡って作成することが実務上困難であるため、前年同期比は合計のみを記載しております。

装置関連事業と環境関連事業は、2024年9月1日付の組織変更により環境関連事業を装置関連事業に統合したため、当第1四半期連結会計期間より装置関連事業の単一セグメントとしております。

なお、前年同期比は前第1四半期連結累計期間のセグメント合計との比較としております。